事	業番号	08 04 02		事業改	(善シ-	-ト(25年	F度実施	事業分)	_ -	予算要求	■予算案	□点検			
— alle ==		でくけるなりと、田子とは中央と								部局	農政部	3			
事	業(皆で取り組む園芸振興事業							担	課・3	園芸畜	園芸畜産課			
		プロジェクト							当課	E-ma		ku@pref.naga	ano.lg.ip		
	う5か	1-3夢に挑戦する農業							₽/\			TO S PT S THI TO S			
牛品	計画	施策の総合的展	開 ◆自信と記	誇りを持てる	5信州農	畜産物の生	産				H1	7 ~			
1 :	重業 (概要													
	于木	7100 交													
目	指す多	行政・研究・生産・流通・販売団体等が組織横断的に連携し、相互の英知を結集しながら生産振興に係る広域的な課題や重点的な取り 組み方向、消費者からの求評等の各種課題等に対し協働して、一体的な体制で取組むことにより、競争力と収益力の高い園芸産地の 育成を目指す。													
	現状	長野県の園芸作物(果樹、野菜、花き、きのこ)は、県農業産出額の70%(平成22年度の園芸作物産出額1,942億円、全国第4位)の主要部門であり引き続き生産力の維持が重要な課題となっている。特に、園芸作物の生産において、多様な気象条件を有する県土の利点を活用しながら、重要な生産課題を設定し構成団体が力を結集して解決につなげ生産力を維持することが重要である。													
	が関与 る理由	■民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 園芸振興(説明、根拠法令等】 ない効果的な施策を展開し、県民の主体的な参画と協同を促す。 野県食と農業農村振興計画							
		① 成果目標(H25)													
		○果樹:早期多収・省力栽培技術の推進に向けた研修会 3回、新品種の消費者求評 2回 ○花き:カーネーション等の出荷量・品質の向上に向けた技術実証ほ 9カ所 ○野菜:収量性向上モデルほ場の設置 21カ所、アスパラガス・果菜類の生産振興に向けた研修会 6回													
		②事業内容									1104	(単位:千円)			
成果目標• 事業内容		項	項目			H25実施内容					H24 (当初)	H2 (要求)	(予算案)		
			県オリジナル果樹品種等の 生産拡大及び消費と連動し た生産振興			りんご、ぶどう等新品種の検討会開催はか(研修会 3 回) 1,708 1,537						1,537			
				カーネーション等の品質・生産性向上に係る現地実証ほの設置ほか(実証ほ9カ所)							563	563			
		野菜の品質の 目化等実需者 の推進		アスパラガス、果菜類等の品質・生産性向上に向けた 研修会の開催(6回)、優良品種選定に係る現地実証 ほの設置ほか(実証ほ21カ所)						1,130					
		野菜優良品種	業 委託料								0				
										計	3,590	3,230	3,230		
										1 11	3,030	5,250	3,230		
	区	分(単位:千円)	23年度 2	年度 24年度 25要求 2			予算案 成:			果目標の達成状況					
	로	前年度繰越						項目		現況		H 2 5	H26		
事	予 算 一	当初予算	4,659	3,977	3,590	3,230	3,230	·× H	(見込)	目標	成果 達成状	:況 目標		
尹	額_	補正予算	1.050	0.077	0.500	0.000	0.000	果樹早期多収省力栽培研修		3回80人	3回 100人				
業		合計(A) 国庫支出金	4,659	3,977	3,590	3,230	3,230			00/	100/				
	٨٨	県 債						果樹新品種の 費者求評	消	2回	2 回				
	Aの 財源	その他						カーネーション等							
ス		一般財源	4,659	3,977	3,590	3,230	3,230	出荷量・品質の向 上に向けた実証	i (7カ所	9 カ所				
+	決	算 額(B)	4,659	3,977				野菜収量性向	L	1 -0- =□	O1 라르				
	概算		0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	モデルほの設	置	1カ所	21カ所				
	人件到	MATICAL SECTION		2,477	2,477	2,477	2,477	アスパラガス・ 菜類の生産振	酮	6回	6回				
	概算	事業費(B(A)+C)	7,154	6,454	6,067	5,707	5,707	に向けた研修		380人	430人				
Ī	要求か	らの主な変更点	要求どおり												